

保証書 (持込修理)	
品番 DRY-S100c, DRY-S100d	
S/N.	
お買い上げ日	年月日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保証期間	対象部分 機器本体(消耗部品は除く) お買い上げの日から1年
お客様 姓	様
お客様 住所	TEL ()
販売店 住所	上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。
<無料修理規定>	
<ol style="list-style-type: none"> 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本機及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。 ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。 <ul style="list-style-type: none"> (イ) 使用上の誤り、または不當な修理や改造による故障及び損傷 (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷 (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷 (二) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷 (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合 (ヘ) 本書のご提示がない場合 (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合 	
(チ) 同梱品や消耗品等の消耗による交換	
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.	
故障内容記入欄	
<p>※本書を紛失しないよう大切に保管してください。 ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。</p>	

セパレートタイプ増設カメラ対応ドライブレコーダー

**DRY-S100c
DRY-S100d**

取扱説明書

12V車専用



このたびは、弊社製品のドライブレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、同梱品のmicroSDカードに動画を常時録画します。

⚠ 注意

- 事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず電源 OFF にしてから microSD カードを抜いて保管してください。
- 電源 ON の状態で microSD カードの抜き差しを行わないでください。microSD カード破損の原因となります。必ず、電源 OFF 後電源ランプと画面が 3 秒以上消灯したことを確認し、microSD カードの抜き差しを行ってください。



ご注意

SDカードは、
1~2週間に一度
フォーマットが必要です。

SDカードは、データの記録が繰り返されると、録画可能時間が減少したり、データの読み込みや書き込みに時間がかかったりします。

安定してお使いいただくために、1~2週間に一度、SDカードのフォーマットを行うことをお勧めします。

確認とご注意

安全上のご注意 4

使用上のご注意 8

各部の名称と働き 10

1. 同梱品 11
2. 別売品 12
3. 同梱品・別売品の購入について 12

SDカードの取り外し / 装着 13

1. SDカードを本機から取り外す 13
2. SDカードを本機へ装着する 13

ダッシュボード取り付け用ブラケットの調整 14

1. アーム部の取り外し 14
2. アーム部の取り付け 15

もしも事故が起きたら 16

すぐに使う

本機の取り付け 17

1. メインカメラユニットを取り付ける 17
2. オプションサブカメラを取り付ける 19
3. GPSユニットを取り付ける 19

17

ページ

すぐに使う

25

ページ

SDカードを
フォーマットする

おすすめピックアップ

43

ページ

Gセンサー感度を
変更する

51

ページ

専用ビューアーソフト
の使い方

65

ページ

こんなときは

16

ページ

どうするの?
事故が発生したら

4. ケーブルを接続する 20

5. 電源を接続する 20

6. 本体を取り付ける 22

7. 本体の取り付け角度を調整する 23

電源 ON ~ OFFまでの手順 24

1. 電源 ON (録画を開始する) 24

2. SDカードをフォーマットする 25

3. 録画を再開する 26

4. 電源 OFF (録画を停止する) 26

初期設定について 27

専用ビューアーソフトで再生する 28

1. 準備する 28

2. 専用ビューアーソフトをインストールする 28

3. 専用ビューアーソフトをバックアップ(コピー)する 31

4. 専用ビューアーソフトを起動する 32

5. 録画ファイルを再生する 32

6. 専用ビューアーソフトを終了する 33

メンテナンスについて 34

基礎知識

録画について 35

1. 常時録画 35

カスタマイズして使う

メインメニューの表示方法 40

1. メインメニューを表示する 40

2. 録画を開く 40

メインメニュー 41

1. カメラ設定 41

2. 録画設定 43

3. microSD設定 45

4. システム設定 46

5. 設定情報 48

待ち受け画面 49

再生する

専用ビューアーソフト 51

1. 専用ビューアーソフトの画面について 51

2. 再生リストを表示する 54

3. 再生リストを削除する 55

4. 映像を拡大して見る 56

その他

故障かな?と思ったら 65

エラー表示一覧 66

仕様 68

microSDカード対応一覧表 69

1. 録画時間の目安 69

2. イベント記録の最大記録件数 70

アフターサービス 71

保証書 裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

- 危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告：「死亡または重傷を負う恐がある」内容です。

⚠ 注意：「軽傷を負うことや物的損害が発生する恐がある」内容です。

● 安全上お守りいただきたいこと

⚠ 警告

! 異常・故障・破損時はすぐに使用を中止してください。

そのまま使用すると、火災や発火、感電の恐れがあります。

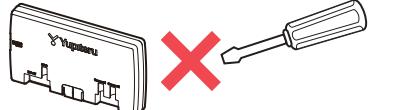
<異常な状態の例>

- ・内部に異物が入った
- ・水に浸かった
- ・煙が出ている
- ・変な臭いがする

すぐに使用を中止し、電源コードを外して、お買い上げの販売店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。
☞ P.71「アフターサービス」

🚫 サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。

感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。



絵表示について

- !** 必ず実行していただく「強制」内容です。
- 🚫** してはいけない「禁止」内容です。
- ⚠** 気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
- 👉** 関連するページを示します。

🚫 本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れたり、加熱したりしないでください。

破裂、発火や火傷の原因となります。

🚫 病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。

電子機器などが誤作動する恐れがあり、重大な事故の原因となります。

⚠ SDカードおよびその他の同梱品は、子供の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んでしまう恐れがあります。

⚠ 注意

🚫 各端子に異物が入らないように、取り扱いにご注意ください。

故障の原因となります。

🚫 濡れた手で操作しないでください。

感電の原因となります。



🚫 落としたり、強いショックを与えないでください。

破損、故障の原因となります。

🚫 結露したまま使い続かないでください。

故障や発熱などの原因となります。(気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。)

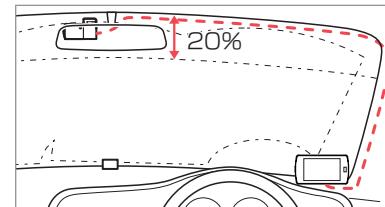
⚠ 本機は精密機械です。

静電気 / 電気的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

● 取り付けについて

⚠ 警告

! 取り付けは、フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。

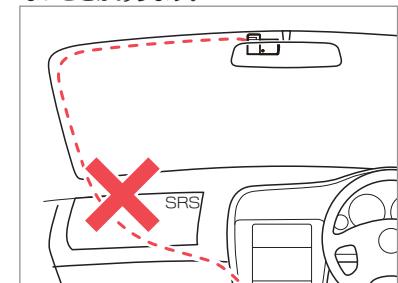


! 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付けてください。

誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

🚫 エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。

万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。



⚠ 注意**!** 取り付けは確実に行ってください。

本機の脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

! 突起部分などにご注意ください。

取り付けや取り外しの際、突起部分などでケガをする恐れがあります。

● 電源コードについて**⚠ 警告****!** 電源コードは確実に差し込んでください。

接触不良を起こして火災の原因となります。

! お手入れの際は、電源コードを抜いてください。

感電の原因となります。

! シガーライターソケットは単独で使ってください。

タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

! シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。

接触不良を起こして火災の原因となります。

! 指定以外のヒューズは使用しないでください。

指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のもとの交換してください。

**🚫 指定された電源電圧車以外では使用しないでください。**

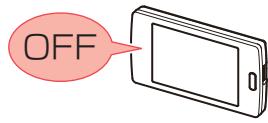
火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

🚫 コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。

故障や感電の原因となります。

**⚠ 注意****!** エンジンを止めてもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合、ご使用にならないときはシガープラグコードを抜いてください。**🚫 シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。**

コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずコードを持たずに抜いてください。

**● SDカードについて****⚠ 警告****!** SDカードの出し入れは、本機が電源ONになっていないことを確認して行ってください。**!** SDカードは一方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。

無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

● 本機の操作・運転について**⚠ 警告****!** 走行中は運転者による操作、画面の注視をしないでください。

このような行為は道路交通法第71条への違反となり处罚の対象となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。

! ワンタッチ記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作してください。**🚫 急発進したり急ブレーキをかけないでください。**

安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

🚫 運転者は走行中に操作しないでください。

走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作してください。

🚫 海外ではご使用にならないでください。

本機は日本国内仕様です。

● 本機のお手入れについて**⚠ 注意****!** カメラのレンズが汚れている場合は、やわらかい布などに水を含ませて、軽く拭いてください。

乾いた布などでふくとキズの原因となります。

🚫 ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。

塗装面を傷めます。

**🚫 本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。**

内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社は一切その責任を負いません。

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによる車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 録画についての注意

- ・本機は連続で映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- ・本機は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- ・本機の故障や本機使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害については、弊社は一切その責任を負いません。
- ・本機で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、弊社は一切責任を負いません。
- ・本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危険な運転は絶対におやめください。
- ・LED式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については弊社は一切責任を負いません。
- ・録画条件により、録画のコマ数が変わる場合があります。
- ・運転者は走行中に電源ランプ等を注視したり、操作しないでください。ワンタッチ記録(手動録画)するときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。
- ・事故発生時は、録画ファイルが上書きされないように必ずSDカードを保管してください。
- ・本機は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取り扱いをすると、データが破損する恐れがあります。
※本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
※水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合。
※長期間使用しなかった場合。

■ シガープラグコードに関する注意

- ・シガープラグコードは、必ず同梱品をご使用ください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販品の新しいヒューズ(2A)と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ・ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ 電源直結コードに関する注意

- ・電源直結コードは、必ず同梱品をご使用ください。
- ・電源直結コードのヒューズが切れた場合は、市販品の新しいヒューズ(2A)と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ・ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ GPS測位に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまで20分以上時間がかかる場合があります。
- ・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPSの電波のみで計測しています。測位状況によって、実際とは異なる場合があります。

■ SDカードに関する注意

- ・SDカードリーダーライターは、使用のSDカード容量に応じたものを使用してください。容量に対応していないSDカードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み込みや書き込みができなくなる可能性があります。
- ・SDカードの取り出しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。本機の動作中にSDカードの取り出しや挿入を行うと、SDカードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- ・SDカードはNAND型フラッシュメモリとコントローラから構成されており、不良セクタが発生する場合があります。不良セクタにはデータが書き込まれませんが、データの記録が繰り返されると、不良セクタの位置が判断できなくなり、見かけ上の記録可能領域が減少します。不良セクタを修復し安定してご使用いただくため、1~2週間に一度、フォーマットを行うことをお勧めします。
- ・SDカードは消耗品ですので、定期的に新品への交換をお勧めします。長期間ご使用になると、不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合やSDカードエラーになり使用できない場合があります。
- ・SDカードの消耗に起因する故障または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
- ・重要な記録データは、パソコンに保存やDVDなど別媒体での保管をお勧めします。
- ・SDカードは必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
- ・本機をご使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切その責任を負いません。

■ 取り付けに関する注意

- ・本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。
- ・本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ・テレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。
- ・同梱品のメインカメラおよび別売品のオプションサブカメラは、防水構造にはなっておりません。必ず室内に設置してください。

■ 撮影された映像について

- ・本機は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや、影が生じることがあります。これは、広角レンズの特性であり、異常ではありません。

■ 液晶パネル部に関する注意

- ・表示部を強く押したり、爪やボールペンなどの先の尖ったもので操作をしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- ・液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

■ 画面表示に関する注意

- ・日付および時刻は、GPS測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。)
- ・走行速度は、GPSにより計測し表示させています。状況によっては実際と異なる場合もあります。
- ・車両の速度計は、実際より数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。
- ・渋滞や低速走行時(発進直後を含む)は、速度表示を正しく表示しないことがあります。

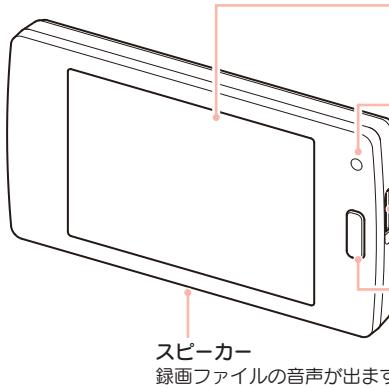
■ 他社製品との組み合わせに関する注意

- ・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんのでその動作については保障することができません。あらかじめご了承ください。

各部の名称と働き

■ 本体

正面



本体のみでは GPS 測位ができません。
必ず GPS ユニットを接続してください。

フルカラー TFT 液晶ディスプレイ 3.5 インチ
各設定画面を表示したり、記録中の映像や、記
録後の映像を確認できます。

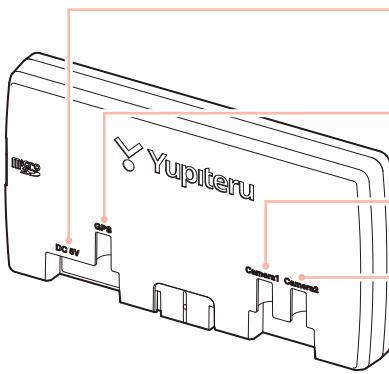
電源ランプ(オレンジ、緑)
本機の動作状態をランプでお知らせします。
(☞P.24)

microSD カード挿入口
microSD カードを挿入します。(☞P.13)

REC ボタン
常時録画中に押すと、ワンタッチ記録を行います。
(☞P.36)

スピーカー
録画ファイルの音声が出ます。

背面



DC ジャック(DC5V)
同梱品のシガープラグコード、または電源直結
コードのコネクタを接続します。(☞P.20,P.21)

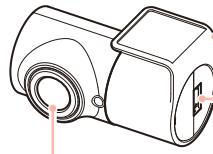
GPS 接続端子
同梱品の GPS ユニットを接続します。(☞P.20)

Camera1 接続端子
同梱品のメインカメラを接続します。(☞P.20)

Camera2 接続端子
別売品の OP-CM30 を接続します。(☞P.20)

内蔵マイク
周囲の音を収集します。

■ メインカメラユニット

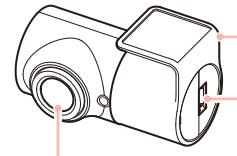


カメラブラケット
角度を調整します。(☞P.18)

ケーブル接続端子
カメラケーブルを接続します。(☞P.18)

レンズ
※ご購入時は保護フィルムが貼ってあります。
ご使用時にはがしてください。

■ オプションサブカメラ(OP-CM30)

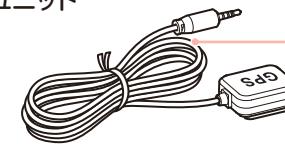


カメラブラケット
角度を調整します。(☞P.18)

ケーブル接続端子
カメラケーブルを接続します。(☞P.18)

レンズ
※ご購入時は保護フィルムが貼ってあります。
ご使用時にはがしてください。

■ GPS ユニット



ケーブル(約 1.5m)
本体の GPS 接続端子に接続します。(☞P.20)

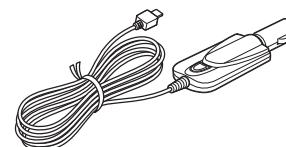
1. 同梱品

ご使用前に同梱品をお確かめください。

- カメラケーブル(約 3m) 1
- 両面テープ(カメラブラケット用) 1
- microSD カード(8GB) 1
(本機にあらかじめ装着されています。)
- 専用ビューアソフト 1
(同梱品の microSD カード内に収納)
- ダッシュボード取り付け用ブラケット 1
- 粘着マット(ダッシュボード取り付け用
ブラケット用) 1
- 粘着シート(ダッシュボード取り付け用
ブラケット用) 1
- 取扱説明書・保証書(本書) 1

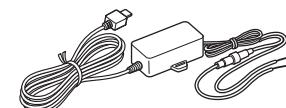
< DRY-S100c >

- 5V コンバーター付シガープラグ
コード(約 3 m) 1



< DRY-S100d >

- 5V コンバーター付電源直結コード
(約 3 m) 1



- ・本機には、お買い上げの日から 1 年間の製品保証がついています。
ただし、microSD カード、両面テープなどの消耗品は保証の対象となりません。
- ・本機の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。

- ・ microSD カードは消耗品であり、定期的に新品に交換することをお勧めします。
microSD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。

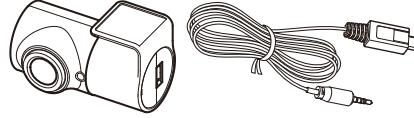
■ 専用ビューアソフトについて

- ・ GPS から取得した位置情報と撮影した映像を連動してご覧になれる専用ビューアソフトを同梱しています。
- ・ 専用ビューアソフトは、同梱品の microSD カード内に収納されています。誤って専用ビューアソフトを削除した場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>

2. 別売品

■ オプションサブカメラ OP-CM30 本体 12,000 円 + 税

- オプションサブカメラを接続することで、
2 カメラ同時記録ができます。（☞ P.19）
- カメラケーブル（約 6m） 1
両面テープ 1
保証書 1



3. 同梱品・別売品の購入について

- ・ 同梱品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「XX(機種名)用〇〇(必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
- ・ 当社ホームページでご購入頂けるものもございます。
詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

SD カードの取り外し / 装着

本書では、特にことわりのない場合、「microSD カード」を「SD カード」と表記しています。

※ 本機と同梱品以外の SD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

※ 本機は、8GB 以上、32GB 以下の microSDHC カードに対応しています。（SD スピードクラス「Class10」以上）

△ 注意

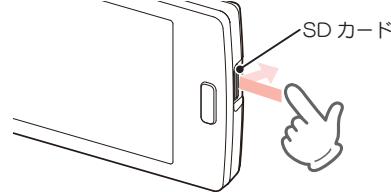
- ・ 電源 OFF（電源ランプと画面が消灯）にしてから行ってください。
- ・ SD カードは一方向にしか入りません。SD カードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れことがあります。
- ・ 同梱品以外の SD カードは、必ず本機でフォーマットしてから使用してください。

1. SD カードを本機から取り外す

1-1 車両のエンジンを OFF する

本機の電源 OFF（電源ランプと画面が消灯）を確認してください。

1-2 SD カードを押し込み、少し飛び出させてから引き抜く



※ SD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

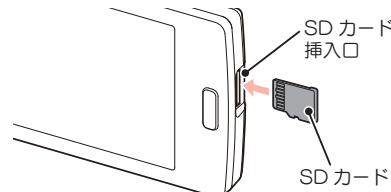
2. SD カードを本機へ装着する

2-1 車両のエンジンを OFF する

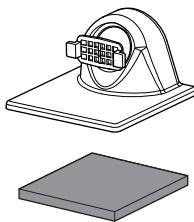
本機の電源 OFF（電源ランプと画面が消灯）を確認してください。

2-2 SD カードを挿入する

SD カード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。



ダッシュボード取り付け用ブラケットの調整



ダッシュボード取り付け用ブラケット

自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットです。
[特許出願中]

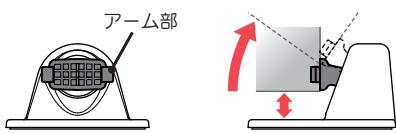
粘着マット

国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、
新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートに
しました。
強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できます。

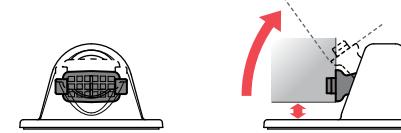
ダッシュボード取り付け用ブラケットは、アーム部の取り付け向きを 180 度
変えることで、本機の取り付け高さを抑えることができます。

アームの向きを変えると、本機を起こす角度は広がりますが、左右の調整角度
は狭くなります。取り付け面の角度に応じて調整してください。

アーム部：回転なし



アーム部：180° 反転

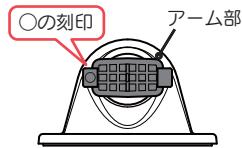


1. アーム部の取り外し



! 取り付け時のブレ防止のため、取り付けは固くなっています。ケガやブラケットの破損に、
十分気をつけて行ってください。アーム部を取り外した際には、紛失に注意してください。

■ 通常時の刻印の位置



※ アーム部の前面左側の爪に○の刻印が
あります。

1-1 アーム部のツバの部分を布など で保護する

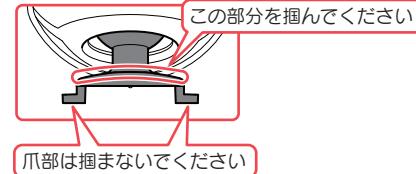
※ 布などで保護しないと、キズや破損の
原因となります。

1-2

ラジオペンチなどを使用し、手
前に引き抜く



拡大図

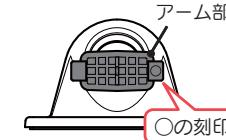


※ ラジオペンチなどを使用すると、簡単
に抜けます。

※ 爪部を掘ると爪が折れる恐れがありま
す。必ずツバの部分を掘んでください。

2. アーム部の取り付け

■ 付け替え後の刻印の位置



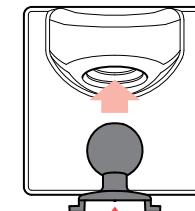
※ アーム部の前面右側の爪に○の刻印が
あります。

2-1

アーム部を 180° 反転する

2-2

アーム部の中央をブラケットの
穴に真っすぐに押し込む



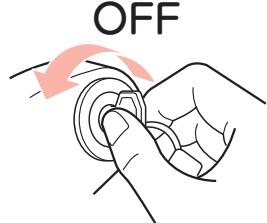
まっすぐ押しこむ

もしも事故が起きたら・・・

事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず SD カードを取り外して安全な場所に保管してください。

SDカードの保管

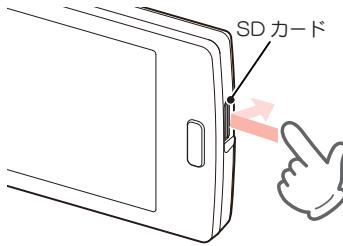
1 本機を電源 OFF する



エンジンキーを OFF にし、本機を電源 OFF します。

電源 OFF 後、電源ランプと画面の消灯を確認します。

2 SDカードを押し込み、少し飛び出してから引き抜く



※ SDカードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

こんなときに録画ファイルが役立ちます

例 赤信号を無視して交差点に入ってきた車両との側面衝突事故で、加害車両のドライバーは進行方向の信号は青で、事故原因は「あなた」が信号無視したからだと主張した場合。



・信号の色などが記録されていれば事故の参考資料になり、早期解決につながります。

3 SDカードを保管する

・保管場所について…

SDカードは精密な電子部品で構成されており下図のような場所でお取り扱い、保管をすると、録画ファイルが破損する恐れがあります。



〈静電気・ノイズ〉



〈水・湿気〉



〈衝撃・曲げ・折り〉



〈腐食性ガス〉

※ 事故発生時の参考資料として使用することができます。事故の証拠として、効力を保証するものではありません。

バックアップ機能について

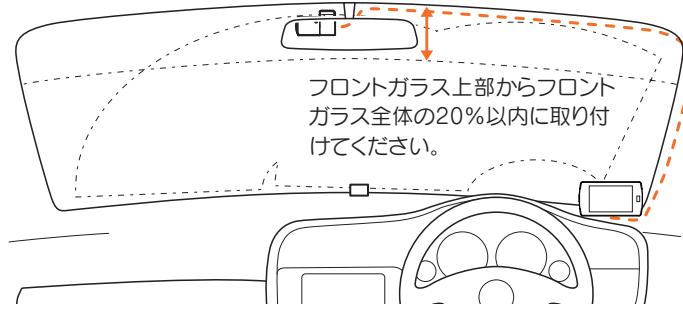
重大事故などで急に電源が断たれた場合、バックアップ機能により、現在記録中の映像の破損を防いで保存します。

本機の取り付け

取り付けの注意をご確認いただき、本機を車両に取り付けてください。本機は防水構造にはなっておりませんので、必ず室内に取り付けてください。

取り付けの注意

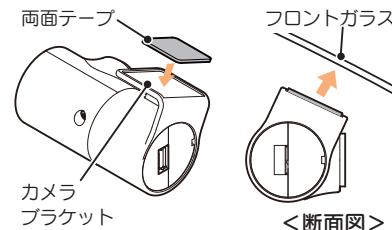
- ・フロントガラスの上部 20%の範囲内に取り付けてください。
- ・両面テープは所定の位置に、しっかりと取り付けてください。
- ・視界の妨げにならないように取り付けてください。
- ・ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。ワイパーの拭き取り範囲外に取り付けると、降雨時等に、鮮明に記録できない可能性があります。
- ・ルームミラーの操作に干渉しない場所へ取り付けてください。
- ・車検証ステッカー等に重ならないように取り付けてください。
- ・フロントウインドウ縁の着色部や視界の妨げとなる場所を避けて取り付けてください。
- ・エアバッグの動作や運転の妨げにならないように、取り付けてください。



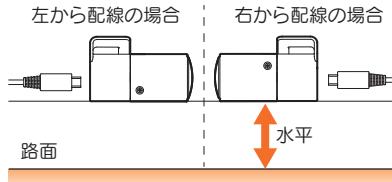
1. メインカメラユニットを取り付ける

あらかじめ、カメラブラケットやフロントガラスの汚れ・脂分をよく落とし、慎重に取り付けてください。

1-1 メインカメラのブラケットに同梱品の両面テープを貼り付け、フロントガラスに取り付ける



※ 貼りなおしはテープの粘着力を弱め、カメラが脱落する恐れがあります。

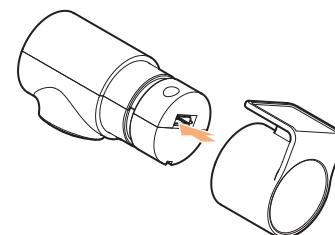
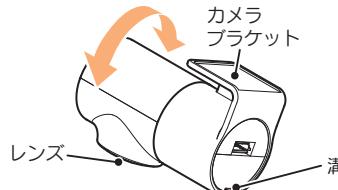


- ※ レンズが路面と水平になるように取り付けてください。
- ※ 映像は、上下左右に反転する（☞ P.42）ことができますので、配線に合わせて、カメラを取り付けることができます。

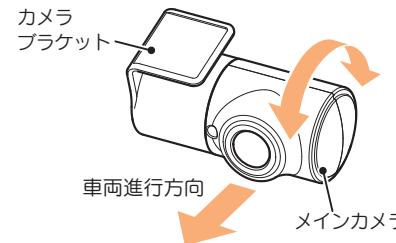
1-1 カメラプラケットからメインカメラを取り外すには…

- ① カメラケーブルを取り外し、メインカメラを回してカメラの溝を下図の向きに合わせます。
- ② メインカメラをカメラプラケットから引き抜きます。

※ カメラプラケットの内側にはリブがあり、無理に引き抜こうとすると、破損の原因となります。



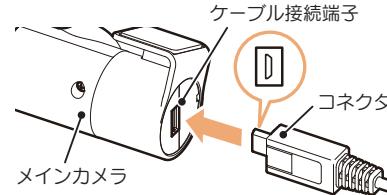
1-2 レンズを車両進行方向の撮影したい角度に向ける



- ※ カメラプラケット部分をしっかりと保持して、メインカメラを回転させてください。
- ※ カメラレンズに触れないように取り付け、および調整してください。レンズに触ると、レンズが曇り、鮮明な映像が撮れなくなる恐れがあります。

1-3 メインカメラにカメラケーブル（約3m）を接続する

メインカメラのケーブル接続端子に同梱品のカメラケーブルのコネクタを差し込みます。



2. オプションサブカメラを取り付ける

オプションサブカメラ（OP-CM30）は、別売品となります。別途ご購入いただくことで機能を拡張できます。

本書では、特にことわりのない場合、「オプションサブカメラ」を「サブカメラ」と表記しています。

注意

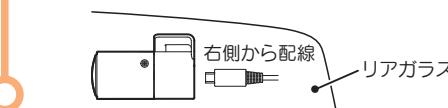
- !** メインカメラとサブカメラは、カメラ素子の違いにより視野角が違います。
取り付け間違いのないように注意してください。

2-1 以下の注意点を確認して、メインカメラと同様に取り付ける

■ 注意点

- ① サブカメラの録画ファイルは、反転できません。取り付けの向きが違うと逆さまの映像になります。ご注意ください。
- ② 専用のカメラケーブルです。長さが約6mのケーブルを使用してください。

例) リアガラスに取り付け、車外を記録する場合



※ あらかじめ、カメラプラケットやガラスの汚れ・脂分をよく落とし、慎重に取り付けてください。

※ 車外を記録する場合は、室内から見てサブカメラの配線が右側になるようにガラスに取り付けてください。

サブカメラを有効にするには設定が必要です。（☞ P.42）

3. GPSユニットを取り付ける

3-1 GPSユニットを両面テープの保護シートをはがしダッシュボードに取り付ける



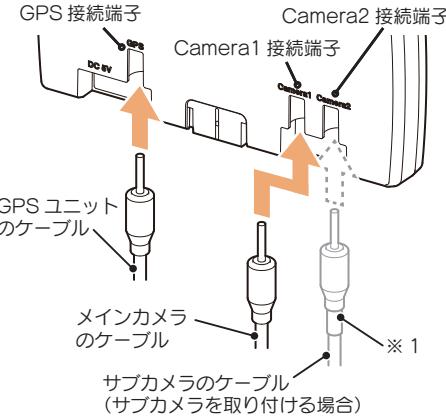
※ ダッシュボードの取り付け面の汚れ・脂分をよく落とし、慎重に取り付けてください。

※ GPSユニットは、取り付ける向きはありません。GPS電波が受信しやすい場所に取り付けてください。

4. ケーブルを接続する

4-1 本機にカメラ、GPS ユニットのケーブルを接続する

本体の接続端子にケーブルのプラグを差し込みます。



・ケーブルは正しく接続してください。

本体の表示	接続する部品
GPS	GPS ユニット
Camera1	メインカメラ
Camera2	サブカメラ

※ サブカメラ (OP-CM30) は、別売品です。(➡ P.12)

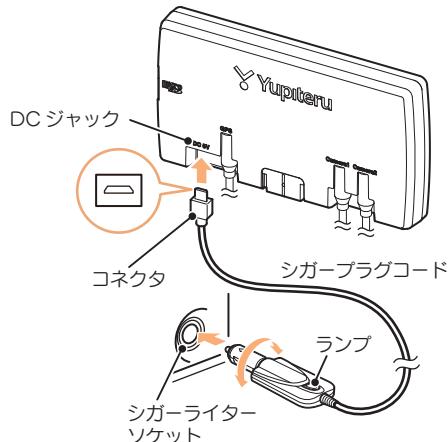
※ 1: サブカメラのケーブルには、白い目印が付いています。

5. 電源を接続する

< DRY-S100c の場合>

5-1 シガープラグコードを接続する

同梱品のシガープラグコードを本体のDC ジャックと車両のシガーライターソケットに差し込みます。



※ シガープラグコードのコネクタは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると故障や破損の原因となります。

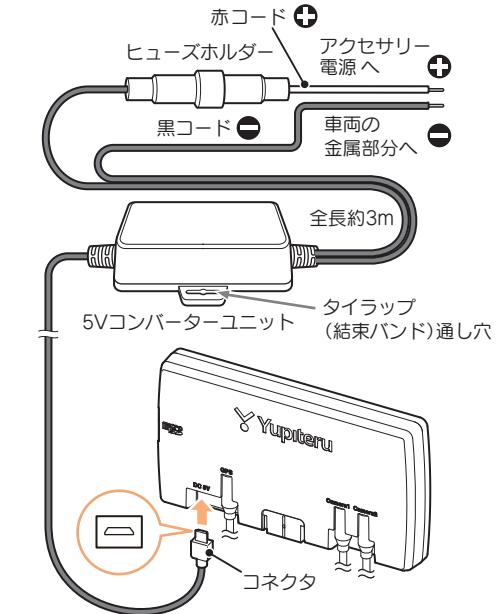
< DRY-S100d の場合>

注意

!
赤コード (+) は、必ずエンジンキーと連動して ON/OFF する車両のアクセサリー電源に接続してください。

5-1 電源直結コードを接続する

同梱品の電源直結コードを本体のDC ジャックと車両へ接続します。



※ 作業中のショート事故防止のため、車両へ接続するときは、車両のバッテリーのマイナス端子を必ず外してから作業してください。

※ 電源は DC12V(マイナスアース)車専用です。24V車ではご使用いただけません。

※ 電源直結コードのコネクタは、正しい向きで接続してください。

誤った向きに接続すると故障や破損の原因となります。

■ 配線処理について

市販品のタイラップ(結束バンド)や両面テープなどを使い、5V コンバータユニットを固定してください。

次のような場所への 5V コンバータユニットの固定や配線処理は避けてください。

- ・運転やエアバッグ作動時の妨げとなるような場所。
- ・エアコンやヒーターなどの熱風を受ける場所。
- ・直射日光の当たる場所。
- ・不安定な場所。
- ・配線の噛み込みや被覆の摩擦により、断線やショートしてしまう可能性がある場所。
- ・車両の電装機器（アンテナ等含む）などの近く。

※ 取り付けと配線が終了したら、ブレーキやライト、ホーン、ハザード、ウインカーなどの動作が正常に行われるか確認してください。

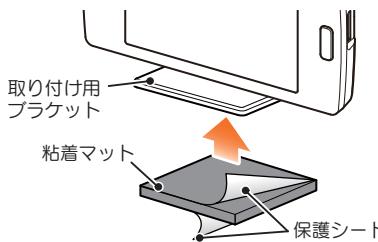
正常に動作しないと火災や感電、交通事故の原因となります。

6. 本体を取り付ける

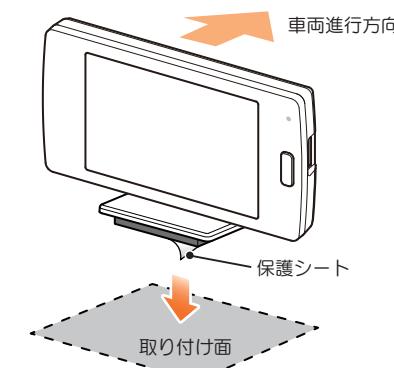
6-1 本体の溝をブラケットに合わせ取り付ける



6-2 粘着マットの保護シートを片面だけはがし、ブラケットに貼り付ける



6-3 残りの保護シートをはがし、ダッシュボードの取り付け面に取り付ける

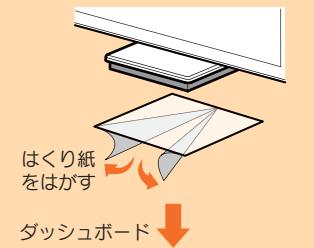


- ・粘着マットで本機が安定しない場合…
➡ P.23「粘着シート[特許出願中]」
- ※ダッシュボードの取り付け面の汚れ・脂分をよく落とし、慎重に取り付けてください。
- ※取り付け面は、なるべく平らで水平に近い場所にしてください。
- ※本機を破損しないようブラケットを押さえて貼り付けてください。

粘着シート[特許出願中]

粘着マットで安定した取り付けができる場合は、同梱の粘着シートを使用します。ダッシュボードに粘着シートを貼り付けた上に粘着マットを貼り付けます。粘着シートは、はがして再度貼り付けることができます。

それでも安定した取り付けができる場合は市販品の強力型両面テープ(厚さ 2 mm 以上)を使用し取り付けてください。

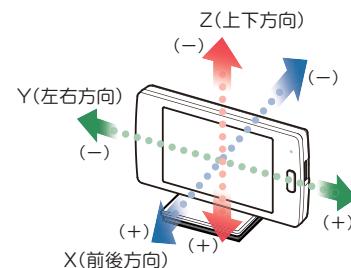


7. 本体の取り付け角度を調整する

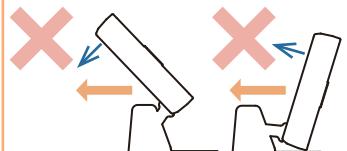
7-1 G センサーが正しく動作するように、本体の背面を車両進行方向に向かって、画面が見やすくなるように調整する



・G センサーの軸について



本体の背面が車両進行方向に向いてないと、G センサー記録が誤って動作することがあります。



- ・G センサー記録とは…
➡ P.36「イベント記録」

電源 ON ~ OFF までの手順

ご購入後、初期設定のまま使う場合、下記の手順に沿って操作を行います。

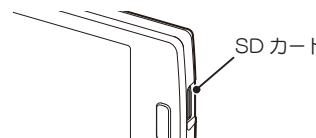


* 同梱品以外の SD カードを使用する場合、初回起動時に必ずフォーマットしてください。フォーマットしない場合、録画がうまくできない・録画可能時間が減少するなどの原因となります。

1. 電源 ON(録画を開始する)

本機は、エンジンキーに連動して録画を開始します。

1-1 SD カードが挿入されていることを確認する



- SD カードが挿入されていないときは… 電源 OFF であること（電源ランプと画面の消灯）を確認して、SD カードを挿入してください。

☞ P.13「SD カードの取り外し / 装着」

1-2 車両のエンジンを始動する

電源ランプが緑色に点灯し、その後録画を開始するとオレンジ色に変わります。「録画を開始します。」と音声案内をします。

GPS を測位すると、 (緑色) アイコンを表示し、GPS 情報を取得します。



GPS 測位について …

購入後、初めて使用する場合、障害物や遮へい物のない見通しの良い場所で 10 分～20 分程度通電状態にし、GPS の電波を受信（測位）させます。

GPS が測位できない場合…

同梱品の GPS ユニットのプラグが、本体に正しく接続されているか確認してください。（☞ P.20）

2. SD カードをフォーマットする

1～2週間に一度、フォーマットを行ってください。（☞ P.34）

※ 同梱品以外の SD カードを使用する場合、初回起動時に必ずフォーマットしてください。

フォーマットを行うと、「録画ファイル」や「専用ビューアソフト」も全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどしてからフォーマットしてください。

・録画ファイルのバックアップ… ☞ P.58「録画ファイルの読み出しについて」

・専用ビューアソフトのバックアップ… ☞ P.31「専用ビューアソフトをバックアップ（コピー）する」

※ 専用ビューアソフトを削除した場合、弊社ホームページよりダウンロードできます。（☞ P.12）

2-1 待ち受け画面の にタッチする

メインメニューを表示します。



※ メインメニューを表示すると、録画を停止し、電源ランプが消灯します。

・メインメニューの詳しい使い方は…
☞ P.41「メインメニュー」

2-2 にタッチする

microSD 設定画面を表示します。



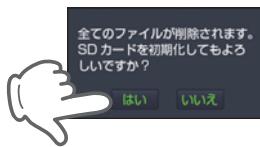
2-3 にタッチする

ブザー音が鳴り、「全てのファイルが削除されます。SD カードを初期化してもよろしいですか？」と表示します。



2-4 はいにタッチする

ブザー音が鳴り、「SDカードの初期化が完了しました。」と表示します。



2-5 OKにタッチする

microSD設定画面に戻ります。



※「[はい]」にタッチすると、「しばらくお待ちください。」と表示されます。

しばらくお待ちください。

※「[いいえ]」にタッチすると、初期化を中止します。

・「SDカードの初期化に失敗しました」と表示する場合…

[OK]にタッチし、もう一度初期化をしてください。



3. 録画を再開する

3-1 ▶にタッチする

メインメニューに戻ります。



3-2 ▷にタッチする

待ち受け画面を表示し、常時録画を再開します。



※ 常時録画を開始すると、電源ランプがオレンジ色に点灯し、「録画を開始します。」と音声案内をします。

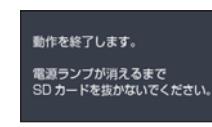


4. 電源 OFF(録画を停止する)

本機は、エンジンキーに連動して録画を停止します。

4-1 車両のエンジンを切る

録画が停止し、終了画面を表示後、電源 OFFになります。



<終了画面>

初期設定について

本機の初期設定は、下記の表のとおりです。

設定項目	初期値	説明
カメラ設定(メインカメラ)		
解像度	720P	1280 × 720 で録画します。
録画コマ数	30fps	30 コマ / 秒で録画します。
夜間録画補正	1	夜間録画補正を 1 に設定します。
上下左右反転	通常	反転しません。
録画設定		
常時録画上書き	ON	SDカード容量の上限に達した場合、古い録画ファイルを上書きします。
Gセンサー上書き	ON	最大記録件数に達した場合、古い録画ファイルを上書きします。
Gセンサー設定	ON	一定以上の衝撃を検知すると、Gセンサー記録を行います。(P.36[Gセンサー記録])
X軸感度	1.5G	X(前後方向)の衝撃感度を 1.5G に設定しています。
Y軸感度	1.5G	Y(前後方向)の衝撃感度を 1.5G に設定しています。
Z軸感度	1.5G	Z(前後方向)の衝撃感度を 1.5G に設定しています。
microSD 設定		
microSD割合	90 : 10	常時録画 90%、Gセンサー記録 10% に設定しています。(P.39[microSD割合について])
システム設定		
音量	3	音量が 3 に設定されています。
画面 OFF	無効	画面は自動で OFF になりません。
画面表示	メインカメラ	起動時の待ち受け画面にメインカメラの映像が表示されます。
画面明るさ	2	画面の明るさが 2 に設定されています。

※ 初期設定を変更する場合は、 P.40 ~ 50「カスタマイズして使う」を参照してください。

専用ビューアソフトで再生する

本機で録画した映像は、パソコンに専用ビューアソフトをインストールすることにより、GoogleMapsと連動させて表示することができます。

※自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。

1. 準備する

以下の仕様を満たしたパソコンで専用ビューアソフトを使用することができます。

OS : Microsoft Windows 7 または 8
CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上
メモリ : 2GB 以上

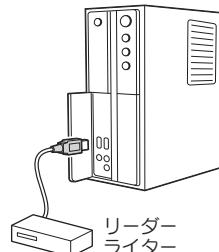
- ※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- ※ 再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
- ※ CPU やメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。
- ※ 誤って専用ビューアソフトを削除した場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>
- ※ ご使用の SD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、SD カード内のファイルが破損することがあります。

2. 専用ビューアソフトをインストールする

注意

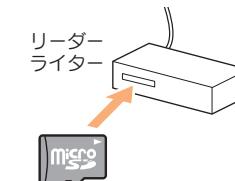
- !** パソコンや SD カードリーダーライターから SD カードを取り外す際は、お使いのパソコンやカードリーダーライターに付属の取扱説明書に沿って取り外してください。誤った手順で取り外すと、保存したデータが失われたり、SD カードを破損してしまう恐れがあります。

2-1 リーダーライターをパソコンに接続する

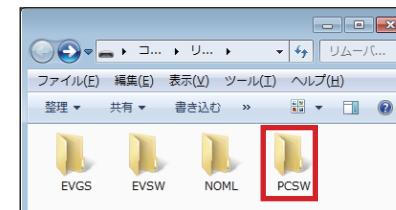


※ SD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。

2-2 本機から取り出した SD カードをリーダーライターに接続する

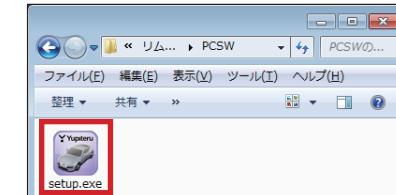


2-3 リムーバブルディスクを開き、[PCSW] フォルダをダブルクリックする



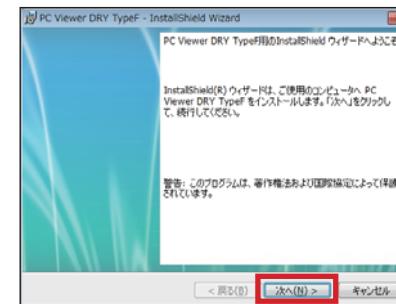
※ SD カードのフォーマットを行った場合、「PCSW」フォルダも削除されます。弊社ホームページよりダウンロードすることができます。
<http://www.yupiteru.co.jp/>

2-4 [setup.exe] をダブルクリックする

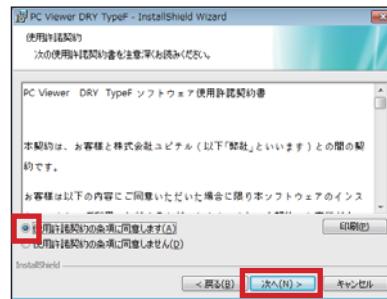


※ パソコンが「拡張子を表示しない」に設定されている場合、setup と表示されます。

2-5 [次へ] をクリックする

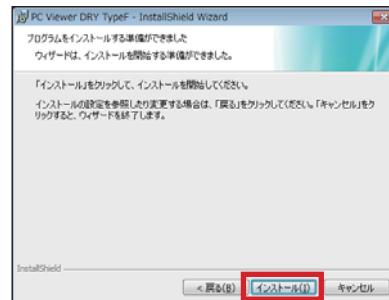


2-6 「使用許諾契約の条項に同意します」にチェックを入れ、[次へ]をクリックする

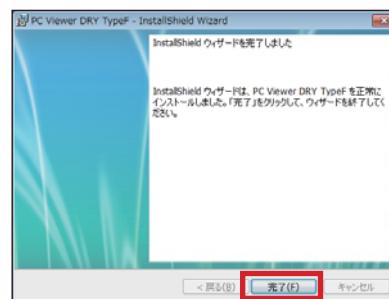


※ チェックを入れていない状態では、[次へ]をクリックすることができません。

2-7 [インストール] をクリックする



2-8 [完了] をクリックする



※ パソコンの「Program Files」フォルダに「PC Viewer DRY TypeF」フォルダを作成し、プログラムをインストールします。

※ デスクトップにショートカットを作成します。



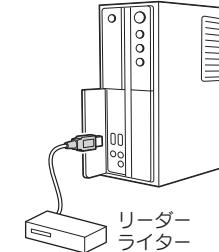
PC Viewer
DRY TypeF

3. 専用ビューアソフトをバックアップ(コピー)する

専用ビューアソフトは同梱品の SD カード内に収納されています。誤って削除しないためにもパソコンなどにバックアップ(コピー)することをお勧めします。

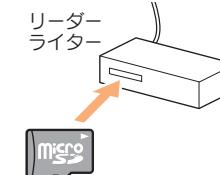
例：デスクトップにバックアップ(コピー)する場合 …

3-1 リーダーライターをパソコンに接続する

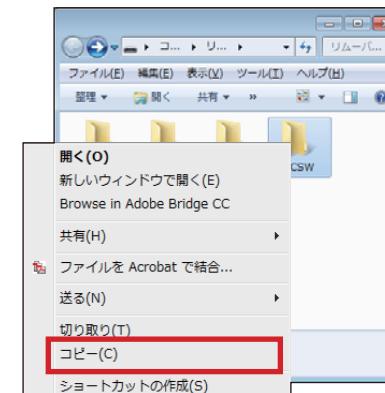


※ SD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。

3-2 本機から取り出した SD カードをリーダーライターに接続する



3-3 リムーバブルディスクを開き、[PCSW] フォルダ上で右クリックし、[コピー] を選択する



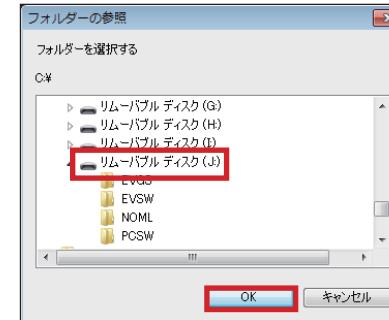
3-4 デスクトップ上で右クリックし、[貼り付け]を選択する

デスクトップに [PCSW] のフォルダがコピーされます。



5-2 接続した SD カードを選択し、[OK] をクリックする

録画ファイルを読み込み、再生リストを表示します。



4. 専用ビューアソフトを起動する

4-1 デスクトップにある [PC Viewer DRY TypeF] アイコンをダブルクリックする

専用ビューアソフトが起動します。

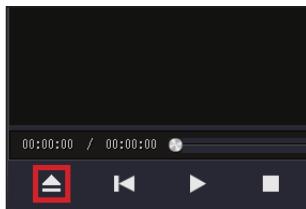


PC Viewer
DRY TypeF

- 専用ビューアソフトの詳細は …
- ☞ P.51「専用ビューアソフト」

5. 録画ファイルを再生する

5-1 画面左下の ▲ (ファイル) をクリックする



5-3 再生リストから再生したい録画ファイルをダブルクリックする

録画ファイルが再生します。

ALL	日付	ファイル名
NOML	2015.04.01	0001_142801_fr
NOMI	2015.04.01	0002_142901_fr
NOML	2015.04.01	0003_143001_fr
NOML	2015.04.01	0004_143101_fr
NOML	2015.04.01	0005_143201_fr
NOML	2015.04.01	0006_143301_fr
NOML	2015.04.01	0007_143401_fr
NOML	2015.04.01	0008_143501_fr
NOML	2015.04.01	0009_143601_fr

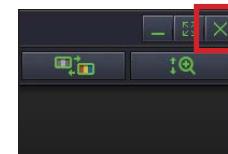
※ 再生リストは画面右側の下部にあります。

- 専用ビューアソフトの詳細は …
- ☞ P.51「専用ビューアソフト」

6. 専用ビューアソフトを終了する

6-1 専用ビューアソフト右上の X をクリックする

専用ビューアソフトが終了します。



メンテナンスについて

本機は、定期的にメンテナンスを行っていただくことをお勧めします。

■ 1~2週間に一度のメンテナンス

注意

- 1~2週間に一度、SDカードのフォーマットを行うことをお勧めします。

SDカードのフォーマット

SDカードは、長期間使用することにより、不良セクタが発生します。不良セクタには書き込みをすることができず、SDカードへの書き込みが不安定になる場合があります。1~2週間に一度、フォーマットを行うことをお勧めします。(☞ P.25「SDカードをフォーマットする」)

■ 必要に応じてメンテナンス

ヒューズの交換

< DRY-S100c の場合>

接続状態でエンジンをかけても電源ONにならない(シガープラグコードのランプが点灯しない)場合は、シガープラグコードのヒューズ(2A)が切れている可能性があります。

- シガープラグコードが奥まで差し込まれていることを確認してください。
- 下記の手順でヒューズを取り出し、シガープラグ内のヒューズが切れていないかを確認してください。
- ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

シガープラグの先端を、図の矢印の方向に回し、ヒューズを取り出す



ヒューズを交換したあとは、シガープラグの先端を図の矢印と逆方向に回し、しっかりと締める

< DRY-S100d の場合>

接続状態でエンジンをかけても電源ONにならない場合は、電源直結コードのヒューズ(2A)が切れている可能性があります。

- 接続コード類が外れていないかを確認してください。
- 下記の手順でヒューズを取り出し、電源直結コードのヒューズホルダー内のヒューズが切れていないかを確認してください。
- ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

ヒューズホルダーを、図の矢印の方向に回し、ヒューズを取り出す



ヒューズを交換したあとは、ヒューズホルダーを図の矢印と逆方向に回し、しっかりと締める

録画について

記録方法は、常時録画とイベント記録があります。

イベント記録は2通り



■ 常時録画



「NOML」フォルダ

※ 同梱品のSDカード(8GB)では、約95分の常時録画が可能です。

■ イベント記録



「EVGS」フォルダ…Gセンサー記録
「EVSW」フォルダ…ワンタッチ記録

※ 同梱品のSDカード(8GB)では、Gセンサー記録とワンタッチ記録を合わせて50件のイベント記録が可能です。

1. 常時録画

エンジン始動(ACC ON)からエンジン停止(ACC OFF)までの映像をSDカードに常時録画します。常時録画が開始されると、「録画を開始します。」と音声案内をします。

・録画ファイル構成

1ファイルあたり約1分で生成します。

・録画可能時間

初期設定(720P 30FPS)で、同梱品のSDカード(8GB)に約95分の常時録画が可能です。SDカードの容量によって録画可能時間は異なります。(☞ P.69「録画時間の目安」)

・上書きについて

初期値では「常時録画上書き」が「ON」のため、95分以降も上書きして録画します。上書き動作は設定によって異なります。(☞ P.37「録画ファイルの上書きについて」)

2. イベント記録(Gセンサー記録とワンタッチ記録)

イベント記録には、Gセンサー記録とワンタッチ記録があります。記録を開始すると、『ピッピッ』と開始音が鳴り、イベント記録中は電源ランプ(オレンジ)が点滅します。
※イベント記録中は、本機の操作はできません。

・録画ファイル構成

1ファイルあたり約30秒(イベント発生前10秒とイベント発生後20秒)で生成します。

・最大記録件数

同梱品のSDカード(8GB)に、Gセンサー記録とワンタッチ記録を合わせて50件のイベント記録が可能です。SDカードの容量によって最大記録件数は異なります。(☞P.70「イベント記録の最大記録件数」)

・Gセンサー記録の上書きについて

初期値では「Gセンサー上書き」が「ON」のため、記録件数が25件を超えると、古いイベント記録を上書きします。上書き動作は設定によって異なります。(☞P.37「録画ファイルの上書きについて」)

※ワンタッチ記録は、常に上書き禁止です。

■ Gセンサー記録

Gセンサーが一定以上の衝撃を検知すると、1ファイル単位の映像をSDカードの「EVGS」フォルダに生成します。

※初期値では「Gセンサー設定：ON」です。設定で「OFF」にすることもできます。
(☞P.43「録画設定」)

・Gセンサー感度

Gセンサーの感度を設定することができます。初期値では、X(前後方向)、Y(左右方向)、Z(上下方向)の数値は全て「1.5G」です。(☞P.43「録画設定」)

一定以上の衝撃を検知



■ ワンタッチ記録(手動録画)

常時録画中にRECボタンを押すと、1ファイル単位の映像をSDカードの「EVSW」フォルダに生成します。



△注意

ワンタッチ記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。

3. 録画ファイルの上書きについて

常時録画とGセンサー記録がそれぞれSDカードの上限に達した場合の動作は、録画設定で選択することができます。(☞P.43「録画設定」)

ワンタッチ記録は常に上書きが禁止になっていますので、SDカードの上限に達した場合は、ワンタッチ記録を停止します。

常時録画

■ 常時録画上書き：ON

常時録画がSDカード容量の上限に達すると、古い常時録画ファイルを上書きし録画を続けます。

■ 常時録画上書き：OFF

常時録画がSDカード容量の上限に達すると、すべての録画を停止します。イベント記録も記録件数にかかわりなく記録を停止します。

※常時録画をコピーおよび移動して生成した録画ファイルが、イベント記録です。

● 常時録画が上限に達したとき

本機の動作

約95分以上



常時録画	Gセンサー記録	ワンタッチ記録
停止する	停止する	停止する

エラーメッセージ

☞P.69「microSDカード対応一覧表」

常時録画領域がいっぱいです。

設定を変更するか、ファイルを削除してください。

※設定の変更は、
☞P.43「①常時録画上書き」
☞P.45「①microSD割合」
※ファイルの削除は、
☞P.64「録画ファイルを削除する」

※ブザー音は画面にタップするまで鳴り続けます。音量を「OFF」に設定している場合は、ブザー音は鳴りません。

※画面が「OFF」のときも、エラーメッセージは表示されます。画面にタップすると、エラーメッセージは消え、ブザー音も止まります。

※エラーメッセージを消しても、SDカードに常時録画できないと再度エラーメッセージが表示されます。

G センサー記録

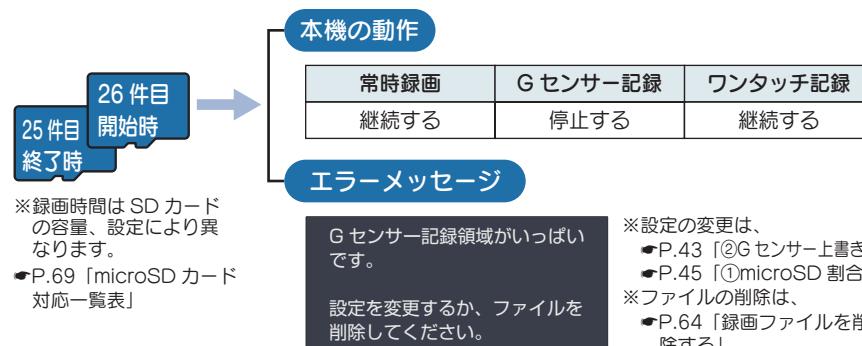
■ G センサー上書き : ON

G センサー記録が SD カード容量の上限に達すると、古い G センサー記録ファイルを上書きし記録を続けます。

■ G センサー上書き : OFF

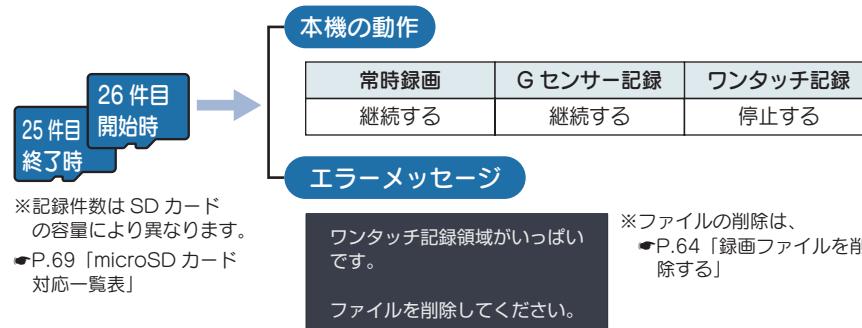
G センサー記録が SD カード容量の上限に達すると、G センサー記録を停止します。

● G センサー記録が上限に達したとき



ワンタッチ記録

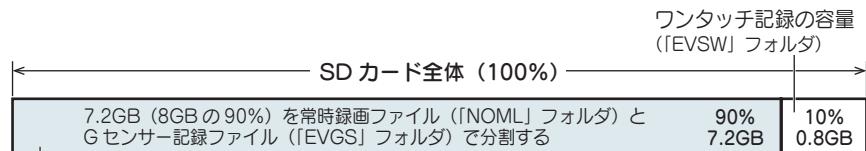
● ワンタッチ記録が上限に達したとき



4. microSD 割合について

SD カード容量の 10%は、ワンタッチ記録の録画ファイル容量に割り当てられます。残りの 90%は、「microSD 設定」の「microSD 割合」で設定します。(P.45)

8GB の SD カード（同梱品）の場合 ※下記数値は目安で絶対保証値ではありません。



microSD 割合で分割すると

設定値	常時録画容量	G センサー記録容量	設定値	常時録画容量	G センサー記録容量
	6.48GB (90%)	0.72GB (10%)		2.16GB (30%)	5.04GB (70%)
	5.04GB (70%)	2.16GB (30%)		0.72GB (10%)	6.48GB (90%)
	3.6GB (50%)	3.6GB (50%)			

★は初期値です。

メインメニューの表示方法

1. メインメニューを表示する

1-1 待ち受け画面の にタッチする

メインメニューを表示します。



※ メインメニューを表示すると、録画を停止し、電源ランプが消灯します。

- ・**メインメニューの詳細は…**
☞ P.41「メインメニュー」

2. 録画を再開する

2-1 メインメニューの にタッチする

待ち受け画面を表示し、常時録画を再開します。



※ 常時録画を開始すると、電源ランプがオレンジ色に点灯し、『録画を開始します。』と音声案内をします。



メインメニュー

設定の変更や確認、録画ファイルの再生ができます。

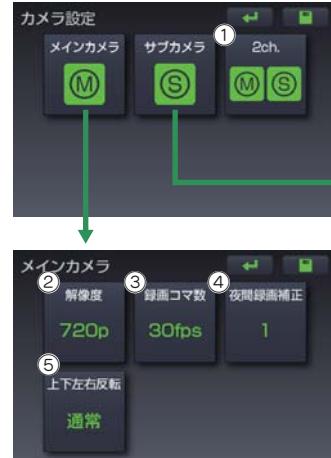
※ メインメニューの表示方法は☞ P.40 を参照してください。



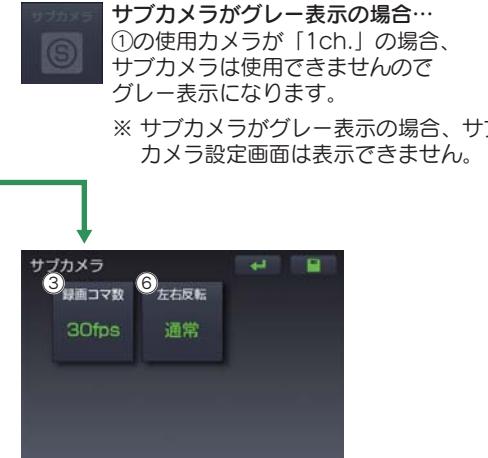
- ① カメラ設定☞ 1. カメラ設定
- ② 録画設定☞ P.43
- ③ microSD 設定☞ P.45
- ④ システム設定☞ P.46
- ⑤ 再生モード☞ P.63
- ⑥ 設定情報☞ P.48
- ⑦ 待ち受け画面へ戻る...☞ P.40

1. カメラ設定

カメラの解像度、録画コマ数、夜間録画補正、上下左右反転の設定ができます。



<メインカメラ設定画面>



<サブカメラ設定画面>

★は初期値です。

No.	設定項目	設定値	説明
①	使用カメラ (☞ P.42)	1ch. 2ch.	サブカメラも接続した場合、使用するカメラを選択します。 1ch. : メインカメラのみ使用します。 2ch. : メインカメラとサブカメラを使用します。 ※ 接続したカメラは自動認識されます。 ※ サブカメラを接続していない場合、「2ch.」は表示されません。
②	解像度	720P (★) VGA	録画の解像度を選択します。 720P : 1280 × 720、VGA : 640 × 480
③	録画コマ数	30fps (★) 15fps	1秒のコマ数を選択します。 30fps : 30 コマ / 秒、15fps : 15 コマ / 秒 ※ メインカメラの録画コマ数を「15fps」に設定した場合は、サブ カメラの録画コマ数は「15fps」になります。

No.	設定項目	設定値	説明
④	夜間録画補正	1 ~ 2 (1★)	夜間録画の明るさを補正します。 1:都市部や街灯が多い場所に適した夜間補正の設定です。 2:山間部や街灯が少ない場所に適した夜間補正の設定です。 ※ 都市部や街灯が多い場所で「2」を選択すると、白トビの原因になる場合があります。
⑤	上下左右反転	通常(★) 左右反転 上下反転 上下左右反転	メインカメラの映像の向きを選択します。 通常: 映像をそのまま表示します。 左右反転: 映像を左右反転します。 上下反転: 映像を上下反転します。 上下左右反転: 映像を180°回転します。
⑥	左右反転	通常(★) 左右反転	サブカメラの映像の向きを選択します。 通常: 映像をそのまま表示します。 左右反転: 映像を左右反転します。 ※「左右反転」を選択した場合でも録画ファイルは左右反転されません。

■ 例) サブカメラを有効にする

別売品のサブカメラを接続して録画を行う場合、「使用カメラ」を「2ch.」にします。

1-1 にタッチする

サブカメラを有効にします。



※ タッチするたびに設定値が切り替わります。



1-2 にタッチする

設定値を保存し、メインメニューに戻ります。



※  にタッチすると、設定は変更されずに、前の画面に戻ります。

2. 録画設定

常時録画、Gセンサー記録の上書き設定やGセンサー記録を使用するかしないか、また、Gセンサーの感度を設定できます。



★は初期値です。

No.	設定項目	設定値	説明
①	常時録画上書き ( 手順2-1)	ON (★) OFF	常時録画のファイル容量が上限に達した場合、上書きをするかON/OFFで設定します。
②	Gセンサー上書き	ON (★) OFF	Gセンサー記録のファイル容量が上限に達した場合、上書きをするかON/OFFで設定します。
③	Gセンサー設定	ON (★) OFF	Gセンサー記録を使用するかON/OFFで設定します。
④	X軸感度 ( P.44)	0.5 ~ 5.0G (1.5★)	GセンサーのX(前後方向)、Y(前後方向)、Z(前後方向)の衝撃感度を0.1Gステップで個別に設定します。
⑤	Y軸感度	0.5 ~ 5.0G (1.5★)	感度は、数字が小さくなると「敏感」になり、数字が大きくなると「鈍感」になります。
⑥	Z軸感度	0.5 ~ 5.0G (1.5★)	

■ 例) 常時録画上書きを設定する

2-1 にタッチする

設定値の表示が替わります。



※ タッチするたびに設定値が切り替わります。



2-2 にタッチする

設定値を保存し、メインメニューに戻ります。



※  にタッチすると、設定は変更されずに、前の画面に戻ります。

■ 例) G センサーの X 軸感度を設定する

2-1 にタッチする

X 軸感度画面を表示します。



2-2 にタッチする

設定値の表示が替わります。



2-3 にタッチする

設定値を保存し、録画設定画面に戻ります。



※  にタッチすると、設定は変更されずに、前の画面に戻ります。

3. microSD 設定

SD カード内の常時録画と G センサー記録の記録容量の割合を変更したり、SD カードの初期化ができます。



★は初期値です。

No.	設定項目	設定値	説明
①	microSD 割合 (☞手順 3-1)	常時録画 : G センサー記録 90 : 10 (★) 10 : 90 30 : 70 50 : 50 70 : 30	SD カードの常時録画容量と G センサー記録容量の割合を設定します。 (☞P.39) ※ SD カードの 10% は、ワンタッチ記録容量に割り当たられ、残りの 90% の割合を設定します。
②	microSD 初期化	-	SD カードを初期化(フォーマット)します。 (☞P.25) ※ 録画ファイルがすべて削除されます。

■ 例) microSD 割合を設定する

3-1 にタッチする

ブザー音が鳴り、「記録画像が削除される可能性があります。」と表示します。



・ ファイルが削除される場合…



例) 常時録画 90%



常時録画ファイル容量



常時録画 50%

削除される

記録画像が削除される可能性があります。

※ 録画が開始されたときに、常時録画ファイルのあふれた分が削除されます。また、

このとき常時録画上書きの設定が「OFF」の場合、エラーメッセージを表示し録画が停止します。 (☞P.66)

3-2 にタッチする

microSD 割合画面を表示します。

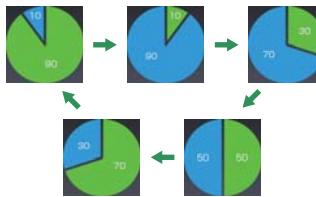


3-3 円グラフにタッチする

設定値の表示が替わります。



※ タッチするたびに設定値が切り替わります。



3-4 [] にタッチする

設定を保存し、microSD 設定に戻ります。



※ [] にタッチすると、設定は変更されずに、前の画面に戻ります。

4. システム設定

音量の変更や画面に関する設定(待ち受け画面の選択や明るさ調整など)ができます。



★は初期値です。

No.	設定項目	設定値	説明
①	音量	OFF、1～4 (3★)	録画ファイルの再生音量、操作音やブザー音の音量を設定します。 ※ 録画ファイルの再生音量や操作音、ブザー音の音量を個別に設定することはできません。
②	画面 OFF	無効 (★) 1分後時計 1分後 OFF 3分後 OFF	最後に操作した時間から設定時間経過すると、待ち受け画面が OFF または時計表示になります。
③	画面表示 (P.47)	メインカメラ (★) サブカメラ メイン+サブ 時計	起動時の待ち受け画面の表示を設定します。待ち受け画面と連動しており、画面表示を変更すると、設定値も変更されます。(P.50) ※ カメラ設定の使用カメラ (P.41) が「1ch.」の場合、「サブカメラ」「メイン+サブ」は表示されません。

No.	設定項目	設定値	説明
④	画面明るさ	1～3 (2★)	画面の明るさを設定します。
⑤	タッチパネル補正 (P.41)	—	タッチパネルの補正を行います。
⑥	日時	—	時計やカレンダーを設定します。 ※ 手動で日時を設定した場合でも、GPS の日時情報が優先され、変更されます。

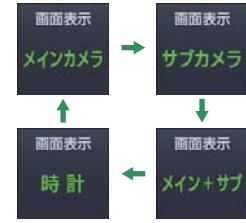
■ 例) 起動時の画面表示を設定する

4-1 [] にタッチする

設定値の表示が替わります。



※ タッチするたびに設定値が切り替わります。



4-2 [] にタッチする

設定を保存し、メインメニューに戻ります。



※ [] にタッチすると、設定は変更されずに、前の画面に戻ります。

■ 例) タッチパネル補正をする

4-1 [+] にタッチする



4-2 表示される画面に沿って操作する

補正終了後は、画面にタッチして、システム設定画面に戻ります。

補正が終了いたしました
任意の場所をタッチして下さい

※ タッチパネル補正が終了すると、「補正が完了しました。任意の場所をタッチして下さい」と表示されます。
画面にタッチして、システム設定画面に戻ってください。

5. 設定情報

メインカメラ設定、サブカメラ設定、microSD 設定、録画設定とファームウェアのバージョンを表示します。また、設定を工場出荷状態（ご購入時の状態）に戻すことができます。



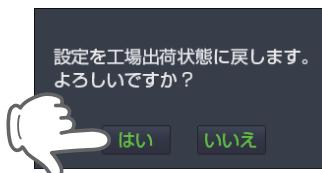
■ 設定を工場出荷状態にする

5-1 設定情報画面の「設定初期化」にタッチする

ブザー音が鳴り、「設定を工場出荷状態に戻します。よろしいですか？」と表示します。

5-2 「はい」にタッチする

ブザー音が鳴り、「工場出荷状態に戻しました。」と表示します。



※ [いいえ]にタッチすると、設定初期化を中止します。

5-3 「OK」にタッチする

設定情報画面を表示します。



待ち受け画面

待ち受け画面の表示は、「メインカメラ」「サブカメラ」「メイン+サブ」「時計」の最大4種類があります。

■ メインカメラ



メインカメラの映像を表示します。
待ち受け画面の表示は、上下左右に反転することができます。（☞ P.42）
メインカメラは、本体の Camera1 に接続したカメラです。

■ サブカメラ



サブカメラの映像を表示します。
待ち受け画面の表示は、左右反転することができます。（☞ P.42）
サブカメラは、本体の Camera2 に接続したカメラです。

※ カメラ設定の使用カメラ（☞ P.41）が「1ch.」の場合、この映像は表示されません。

■ メイン+サブ



メインカメラとサブカメラの映像を同時に表示します。
サブカメラの映像は右上に小さく表示します。

※ カメラ設定の使用カメラ（☞ P.41）が「1ch.」の場合、この映像は表示されません。

■ 時計



現在の日時を表示します。
日時は、GPS情報から取得します。
右下には、現在の速度を表示します。
※ 24時間表示です。

■ 待ち受け画面を変更するには…

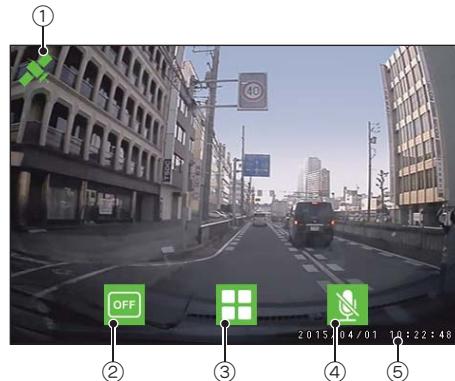
待ち受け画面のボタン以外の部分にタッチすれば、「メインカメラ」→「サブカメラ」→「メイン+サブ」→「時計」の順に表示が変わります。

※ カメラ設定の使用カメラ（☞ P.41）が「1ch.」の場合、「サブカメラ」「メイン+サブ」は表示されません。

※ 待ち受け画面は、「システム設定」の「画面表示」と連動しています。待ち受け画面を変更すると、「画面表示」の設定値が変更されます。（☞ P.46）



■ ボタン・アイコンの説明



No.	表示名	表示の意味または本機の動作
①	GPS アイコン	(緑色)測位 GPS を測位しています。 (灰色)非測位 GPS を測位していません。
	画面 OFF ボタン	タッチすると、画面を OFF します。 ※ 消えた画面にタッチすると、画面を ON します。
③	メインメニュー ボタン	タッチすると、メインメニューを表示します。
④	音声録音ボタン (初期値： 音声録音 ON)	音声録音 ON 録画ファイルに音声も記録します。 タッチすると操作音が鳴り、音声録音が OFF します。 音声録音 OFF 録画ファイルに音声は記録しません。 タッチすると操作音が鳴り、音声録音が ON します。
	日時	現在の日時を表示します。

カス
して使
う

専用ビューアソフト

専用ビューアソフトでは、映像の再生や自車位置を表示できます。

※ 専用ビューアソフトのインストールは ☞ P.28「専用ビューアソフトをインストールする」を参照してください。

※ 自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。

※ サブカメラの設定を「左右反転」（☞ P.42）にした場合でも録画ファイルは、カメラの向きで保存します。

1. 専用ビューアソフトの画面について



<再生時の表示>

表示エリア左下に使用カメラ（☞ P.41）の情報を表示します。



＜使用カメラ「1ch.」の場合＞

※表示のみです。操作はできません。



＜使用カメラ「2ch.」の場合＞

※映像を切り替えることができます。

■ GPSマップ

ファイル再生時に表示します。

※初めに東京駅を表示し、その後録画ファイルの位置を表示します。



再生する

No.	表示名	表示の意味	
①	表示エリア	選択した録画ファイルの映像を表示します。	
②	音量調節	クリックでミュート、スライダーで音量を調節します。	
③	タイムライン	映像のタイムラインとカーソルです。オレンジ色のマークは、イベント位置を表しています。	
④	ファイル再生時間	再生時間 / 全体時間を表示します。	
⑤	ファイル コントロール	ファイル	再生リストに、フォルダ単位で録画ファイルを読み込みます。
		前のファイル	選択または再生中の前のファイルを再生します。
		再生 / 一時停止	録画ファイルを再生 / 一時停止します。 ※ 再生リストに複数の録画ファイルがある場合、連続して再生します。
		停止	再生中の録画ファイルを停止します。
		次のファイル	選択または再生中の次のファイルを再生します。
		キャプチャ	再生中の録画ファイルをキャプチャします。
		GPS マップ	GPS マップを表示 / 非表示にします。
		再生速度	再生速度を「× 1 倍速」にします。
			ー側をクリックすると再生速度が遅くなり、+側をクリックすると早くなります。
⑥	プログラム	最小化	ウィンドウを最小化します。
		最大化 元に戻す	ウィンドウを最大化 / 元に戻します。
		閉じる	ソフトウェアを終了します。
⑦	拡大操作ボタン (☞ P.56)	ON OFF	拡大表示機能を ON/OFF します。 OFF すると拡大操作ボタンが非表示になります。
		■■■	拡大表示をカラー / モノクロに切り替えます。
		(OFF 時) (ON 時)	拡大機能を ON/OFF します。映像をクリックすると、拡大表示エリアに 3 段階で拡大表示できます。
⑧	拡大表示エリア		映像から拡大した部分を表示します。

No.	表示名	表示の意味	
⑨	表示 / 非表示ボタン	拡大表示エリアと再生リストを表示 / 非表示にします。	
⑩	再生リスト 操作ボタン (☞ P.54)	ALL NOML EVGS EVSW ALL	クリックすると、リストを表示します。リストから表示したい再生リストを選択できます。 [ALL] … すべてのファイル [NOML] … 常時録画ファイル [EVGS] … G センサー記録ファイル [EVSW] … ワンタッチ記録ファイル
		日付	日付で並び替えをします。(☞ P.55)
		ファイル名	ファイル名で並び替えをします。(☞ P.55)
⑪	再生リスト		録画ファイルを表示します。 ※ ファイル名の詳細は ☞ P.55 を参照してください。
⑫	ファイル情報		日時、速度、G センサーの数値を表示します。 ※ 速度、G センサーの数値はサブカメラ映像には表示されません。
⑬	削除ボタン (☞ P.55)	リストから 削除	再生リストからファイル名を削除します。
		選択ファイル 消去	再生リストのファイル名および SD カードのファイルも削除します。
⑭	画面表示操作	1CH	メインカメラのみ使用した録画ファイルの再生時に表示します。画面選択はできません。
		2CH	メインカメラとサブカメラを使用した録画ファイルの再生時に表示します。
		▼	※ 選択されている画面表示に ▽ (黄緑色) マークがあります。
		1	メインカメラ映像を表示します。
		2	サブカメラ映像を表示します。
⑮	GPS マップ操作	(ON) (OFF)	マーカーを中央へ ON のとき、マーカー(自車位置)を GPS マップの中央に表示します。
⑯	位置情報	35 0'22.18" N 137 10'3.75" E	GPS マップ上のマーカーの緯度を表示します。 GPS マップ上のマーカーの経度を表示します。
⑰	走行速度表示		GPS で記録した走行速度を表示します。
⑱	GPS マップ表示ウィンドウ		読み込まれた映像は Google Maps に連動して自車位置が移動します。インターネットに接続されていないと、GPS マップは表示されません。
⑲	自車位置	○	GPS マップ上の自車位置を表します。

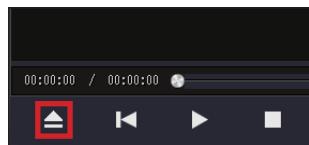
2. 再生リストを表示する

- 2-1 デスクトップにある[PC Viewer DRY TypeF]アイコンをダブルクリックする

専用ビューアソフトが起動します。

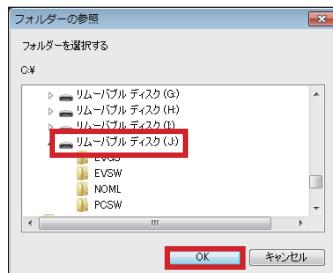


- 2-2 画面左下の△(ファイル)をクリックする



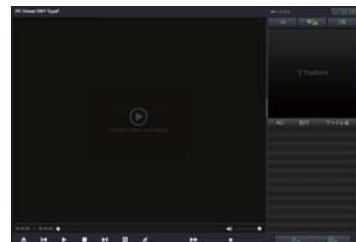
- 2-3 接続したSDカードを選択し、[OK]をクリックする

録画ファイルを読み込み、再生リストを表示します。



ALL	日付	ファイル名
NOML	2015.04.01	0001_142801_fr
NOML	2015.04.01	0002_142901_fr
NOML	2015.04.01	0003_143001_fr
NOML	2015.04.01	0004_143101_fr
NOML	2015.04.01	0005_143201_fr
NOML	2015.04.01	0006_143301_fr
NOML	2015.04.01	0007_143401_fr
NOML	2015.04.01	0008_143501_fr
NOML	2015.04.01	0009_143601_fr
NOML	2015.04.01	0010_143701_fr
NOML	2015.04.01	0011_143801_fr
NOML	2015.04.01	0012_143901_fr
NOML	2015.04.01	0013_144001_fr

専用ビューアソフト全体



■ ファイル名の説明

例) 0001 - 142801 - fr

ファイル番号 (通番) 0001 ~ 9999	接続カメラ f : メインカメラのみ fr : メインカメラと サブカメラ の繰り返し
録画開始時間 (時分秒) (24 時間表示です)	

<リストの説明>

表示名	表示するファイル
ALL	全てのファイル
NOML	常時録画
EVGS	G センサー記録
EVSW	ワンタッチ記録

■ ファイルの並び替え

日付 をクリックするたびに「新しい順」「古い順」に並び替えができます。

ALL	日付	ファイル名
EVGS	2015.04.02	0001_111256_fr
EVSW	2015.03.31	0001_091233_fr
NOML	2015.04.02	0001_230019_fr
NOML	2015.04.02	0007_123045_fr
NOML	2015.04.01	9999_161627_fr

ALL	日付	ファイル名
EVSW	2015.03.31	0001_091233_fr
NOML	2015.04.01	9999_161627_fr
EVGS	2015.04.02	0001_111256_fr
NOML	2015.04.02	0001_230019_fr
NOML	2015.04.02	0007_123045_fr

<読み込み時>

ファイル名 をクリックするたびに「ファイル番号の小さい順」「ファイル番号の大きい順」に並び替えができます。同じファイル番号がある場合は、録画開始時間で順番が決まります。

ALL	日付	ファイル名
EVGS	2015.04.02	0001_111256_fr
EVSW	2015.03.31	0001_091233_fr
NOML	2015.04.02	0001_230019_fr
NOML	2015.04.02	0007_123045_fr
NOML	2015.04.01	9999_161627_fr

ALL	日付	ファイル名
EVSW	2015.03.31	0001_091233_fr
EVGS	2015.04.02	0001_111256_fr
NOML	2015.04.02	0001_230019_fr
NOML	2015.04.02	0007_123045_fr
NOML	2015.04.01	9999_161627_fr

<読み込み時>

3. 再生リストを削除する

3-1 削除したいファイルを選択する

ALL	日付	ファイル名
NOML	2015.04.01	0001_142801_fr
NOML	2015.04.01	0002_142901_fr
NOML	2015.04.01	0003_143001_fr
NOML	2015.04.01	0004_143101_fr
NOML	2015.04.01	0005_143201_fr
NOML	2015.04.01	0006_143301_fr
NOML	2015.04.01	0007_143401_fr
NOML	2015.04.01	0008_143501_fr
NOML	2015.04.01	0009_143601_fr
NOML	2015.04.01	0010_143701_fr
NOML	2015.04.01	0011_143801_fr
NOML	2015.04.01	0012_143901_fr
NOML	2015.04.01	0013_144001_fr

※ 複数のファイルを選択して、削除することもできます。

3-2 または をクリックする

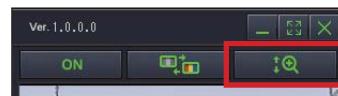
をクリックすると	をクリックすると
再生リストからファイル名を削除します。 「選択されたファイルを削除します。よろしいですか？」と表示しますので、[はい]をクリックしてください。	再生リストからファイル名を削除し、録画ファイルもSDカードから削除します。 ※ 削除を中止するときは、[いいえ]をクリックしてください。 ※ 録画ファイルも削除されますので、ご注意ください。

4. 映像を拡大して見る

4-1 再生リストのファイルをダブルクリックして再生する

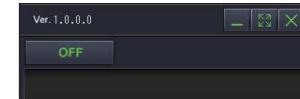
4-2 をクリックして拡大機能をONする

ボタンが選択中の表示になります。



※ をクリックすると、拡大表示が無効になり、操作ボタンが非表示になります。

は の表示になります。操作ボタンを表示するには、[OFF]ボタンをクリックしてください。

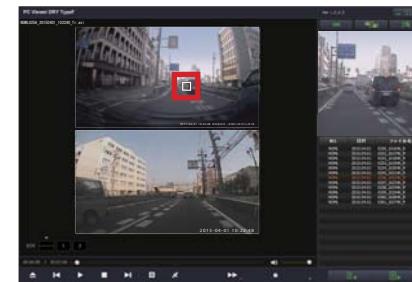


※ 再度 をクリックすると、選択解除できます。



4-3 表示エリアの拡大したい部分をクリックする

拡大表示エリアに映像を表示します。



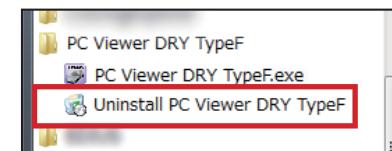
※ 映像をクリックするたびに、拡大できます。拡大表示は、3段階に変更できます。

5. 専用ビューアソフトをアンインストールする

専用ビューアソフトが不要になった場合、以下の方法でパソコンから削除できます。

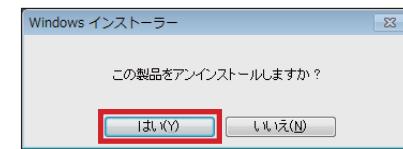
5-1 スタートメニューの[すべてのプログラム]をクリックする

5-2 スタートメニューの[PC Viewer DRY TypeF]から、[Uninstall PC Viewer DRY TypeF]を選択する



5-3 [はい]をクリックする

アンインストールを開始します。



※ アンインストール完了の通知はありません。

録画ファイルの読み出しについて

本機で録画した映像は、通常のファイルと同じようにパソコンで扱うことができます。下記の仕様を満たしたパソコンで再生することができます。

OS : Microsoft Windows 7 または 8

CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上

メモリ : 2GB 以上

※ 本機から SD カードを取り出して、SD カードをパソコンと接続してください。

※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

※ 再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。

※ CPU やメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。

※ ご使用の SD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、SD カード内のファイルが破損することがあります。

■ ファイル名について

ファイル番号は、記録した順に本機で自動設定されます。

例) NOML_0001_20150401_171425_f.avi

 | | |
 | ファイル作成年月日 | 接続カメラ
 | 0001 ~ 9999 |
 | の繰り返し |
 | |
 | ファイル種類 |
 | NOML : 常時録画
 | EVGS : G センサー記録
 | EVSW : ワンタッチ記録
 | |
 | 接続カメラ
 | f : メインカメラのみ
 | fr : メインカメラと
 | サブカメラ

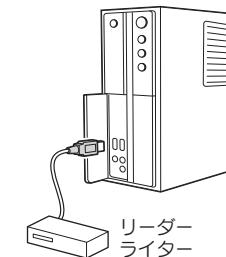
■ フォルダ構造について

各ファイルは、下記のフォルダ構造で保存されています。

SD カード — NOML — NOML0001_20150401_145538_fr.avi
 :.
 — EVGS — EVGS0001_20150401_183822_fr.avi
 :.
 — EVSW — EVSW0001_20150401_162943_fr.avi
 :.
 — PCSW — setup.exe (専用ビューアソフト)
 ↑ ↑
 フォルダ名 ファイル名

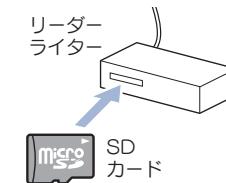
1. SD カードを直接パソコンと接続する

1-1 リーダーライターをパソコンに接続する

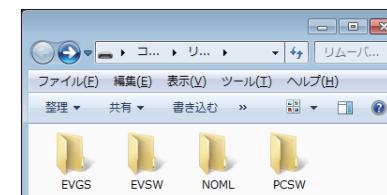


※ SD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。

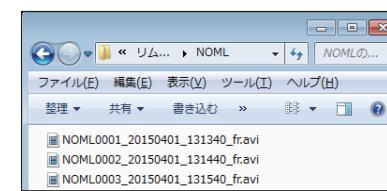
1-2 SD カードをリーダーライターに接続する



1-3 SD カードを開き、再生したいファイルがあるフォルダを開く



1-4 録画ファイルをダブルクリックする



- ・常時録画 … 「NOML」フォルダを開いてください。
- ・G センサー記録 … 「EVGS」フォルダを開いてください。
- ・ワンタッチ記録 … 「EVSW」フォルダを開いてください。

・Windows 標準の Windows Media Player で再生することができます。

再生モードの表示・再生方法

1. 再生モードを表示する

1-1 待ち受け画面の にタッチする

メインメニューを表示します。



1-2 メインメニューの にタッチする

『再生モードに切り替えます。』と音声案内をして、再生モードを表示します。



※ メインメニューを表示すると、録画を停止し、電源ランプが消灯します。

- ・**メインメニューの詳細は…**
- P.41「メインメニュー」

2. 本機で録画ファイルを再生する

2-1 再生したいファイルにタッチし、 ボタンにタッチする

録画ファイルを再生します。



※ 選択されたファイルは水色文字になります。

・ひとつ前の画面に戻るには…
 にタッチしてください。

操作ボタン	動作
	ひとつ前の画面に戻ります。
	前の映像を表示します。
	巻き戻しをします。押すたびに速さが変更されます。 (1回目：2倍速、2回目：4倍速、3回目：再生)の繰り返し
	再生します。(再生中以外に表示します。)
	一時停止します。(再生中に表示します。)
	早送りをします。押すたびに速さが変更されます。 (1回目：2倍速、2回目：4倍速、3回目：再生)の繰り返し
	次の映像を表示します。
 メイン サブ	メインカメラとサブカメラの映像を切り替えます。 ※ ボタン名称は、表示されている映像を表しています。 ※ サブカメラの映像がない場合は、切り替えません。

3. 録画を再開する

録画を再開すると、電源ランプがオレンジ色に点灯します。

3-1  にタッチする

再生モードを表示します。



3-2  にタッチする

メインメニューを表示します。



3-3  にタッチする

待ち受け画面を表示し、常時録画を開始します。



※ 常時録画を開始すると、電源ランプがオレンジ色に点灯し、『録画を開始します。』と音声案内をします。



再生モード

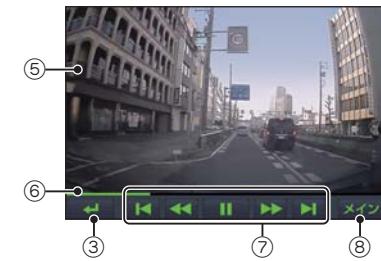
再生モードでは、録画ファイルを本機上で再生できます。

操作については、 P.60「再生モードの表示・再生方法」を参照してください。

※ サブカメラの設定を「左右反転」( P.42)にした場合でも録画ファイルは、カメラの向きで保存します。



<ファイル選択画面>



<ファイル再生画面>

No.	表示名	表示の意味
①	全録画	全ての録画ファイルを表示します。
	常時録画	常時録画ファイルを表示します。
	Gセンサー記録	Gセンサー記録ファイルを表示します。
	ワンタッチ記録	ワンタッチ記録ファイルを表示します。
②	録画ファイル表示エリア	フォルダ選択されている録画ファイルを表示します。
③	戻るボタン	前の画面に戻ります。
④	前ページ	前のページに戻ります。(複数ページの場合)
	▶	ファイル再生画面に変わり、録画ファイルを再生します。
	次ページ	次のページに進みます。(複数ページの場合)
	削除	選択した録画ファイルを削除します。( P.64)
⑤	記録映像	映像を表示します。
⑥	タイムライン	再生位置を表示し、タッチすると再生位置を変更できます。
⑦	◀	前の映像を表示します。
	◀◀	巻き戻しをします。
	▶	再生します。(一時停止のときに表示されます。)
	■	一時停止します。(再生中に表示されます。)
	▶▶	早送りをします。
	▶▶▶	次の映像を表示します。
⑧	映像切り替えボタン	メインカメラとサブカメラの映像を切り替えます。 ※ サブカメラの映像がない場合は、切り替えません。

1. 録画ファイルを削除する

録画ファイルを個別に削除することができます。

1-1 削除したいファイルにタッチする

選択されたファイルは水色文字になります。

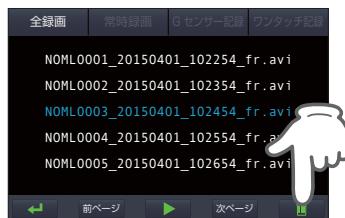


※ 複数のファイルを選択することはできません。

- ・全てのファイルを削除するには… SDカードのフォーマットを行ってください。(☞ P.25)
- ・たくさんのファイルを削除するには… SDカードをパソコンに接続し、パソコンから削除してください。(☞ P.58)

1-2 [] にタッチする

ブザー音が鳴り、「選択したファイルを削除しますか?」と表示します。



1-3 [はい] にタッチする

ブザー音が鳴り、「ファイルを削除しました。」と表示します。



※ [いいえ]にタッチすると、削除を中止します。

1-4 [OK] にタッチする

ファイルが削除されました。



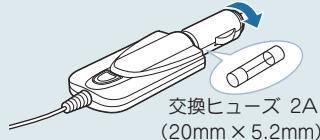
故障かな?と思ったら

電源が入らない

電源内部のヒューズが切れていないか確認してください。

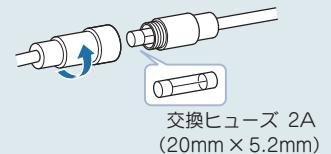
<DRY-S100cの場合>

シガープラグの先端を矢印の方向に回してヒューズを取り出します。



<DRY-S100dの場合>

ヒューズホルダーを矢印の方向に回してヒューズを取り出します。



映像が記録できない

SDカードが正しく挿入されていますか。



モニター画面に斑点や輝点がある

液晶パネルの現象です、故障ではありません。

有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。

映像が逆さまに映る

メインカメラの設定を変更してください。

メインメニューのカメラ設定から、[メインカメラ]にタッチし、[上下左右反転]を変更してください。



「通常」から「上下左右反転」にすると、映像が180°回転します。

※サブカメラの場合は、取り付けの向きを変更してください。

エラーメッセージが何度も表示される

常時録画ファイルを削除するか、常時録画上書きを「ON」にしてください。

常時録画が停止すると全ての録画が停止します。

エラーメッセージを消去しても、録画を再開したときに常時録画ができなければ、エラーメッセージを再表示します。(☞ P.66「エラー表示一覧」)

常時録画領域がいっぱいです。

設定を変更するか、ファイルを削除してください。

エラー表示一覧

エラーメッセージ

常時録画領域がいっぱいです。

設定を変更するか、ファイルを削除してください。

音声案内

メモリーカードを確認してください。

対処方法

□ 常時録画上書きが「OFF」になっていませんか。

常時録画上書きを「OFF」に設定した場合、常時録画がSDカード容量の上限に達すると、録画を停止します。上書きモードの設定は、「メインメニュー」→「設定情報」で確認できます。(☞P.48「設定情報」)



□ 常時録画ファイルを削除してください。

常時録画上書きを「OFF」に設定した場合、常時録画がSDカード容量の上限に達すると、録画を停止します。必要に応じて録画ファイルをパソコンなどにバックアップしてから、「再生モード」でファイルを削除してください。(☞P.64) または、SDカードをフォーマットする(☞P.25)ことで録画ファイルをすべて削除することができます。

G センサー記録領域がいっぱいです。

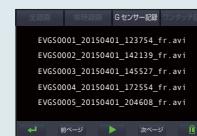
設定を変更するか、ファイルを削除してください。

音声案内

メモリーカードを確認してください。

□ G センサー上書きが「OFF」になっていませんか。

G センサー上書きを「OFF」に設定した場合、G センサー記録がSDカード容量の上限に達すると、記録を停止します。上書きモードの設定は、「メインメニュー」→「設定情報」で確認できます。(☞P.48「設定情報」)



□ G センサー記録ファイルを削除してください。

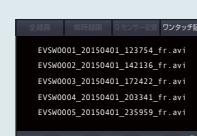
G センサー上書きを「OFF」に設定した場合、G センサー記録がSDカード容量の上限に達すると、記録を停止します。必要に応じて録画ファイルをパソコンなどにバックアップしてから、「再生モード」でファイルを削除してください。(☞P.64) または、SDカードをフォーマットする(☞P.25)ことで録画ファイルをすべて削除することができます。

ワンタッチ記録領域がいっぱいです。

ファイルを削除してください。

□ ワンタッチ記録ファイルを削除してください。

ワンタッチ記録は、常に上書き禁止になっています。ワンタッチ記録がSDカード容量の上限に達すると、記録を停止します。必要に応じて録画ファイルをパソコンなどにバックアップしてから、「再生モード」でファイルを削除してください。(☞P.64) または、SDカードをフォーマットする(☞P.25)ことで録画ファイルをすべて削除することができます。



エラーメッセージ

メモリーカードエラー
メモリーカードを確認してください。

音声案内

メモリーカードのエラーです。

対処方法

□ SDカードの容量は、下記の対応範囲内ですか。

- ・記録媒体：microSDHC カード
- ・容量：8 ~ 32GB
- ・SD スピードクラス：Class 10 以上

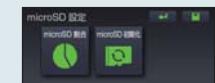


□ SDカードが正しく挿入されていますか。

他の機器で認識することができるかを確認してください。
本機からSDカードを取り外し、パソコンなどの機器に接続して、SDカードが認識できるか確認してください。

□ SDカードのフォーマットが間違っていますか。

本機でフォーマットをしてください。
「メインメニュー」→「microSD 設定」
→「microSD 初期化」(☞P.25)



□ SDカードが壊れている可能性があります。

別のSDカードで試してみてください。

システムエラー
メインカメラ接続状態に異常があります。
メインカメラまたはケーブルの取り付け状態を確認してください。

□ メインカメラは接続されていますか。

メインカメラを接続してください。

□ メインカメラのケーブルは緩んでいませんか。

メインカメラのケーブルを一度外して、差し直してください。

※ このエラーメッセージが出た場合、本機は再起動します。

サブカメラまたはケーブルの取り付け状態を確認してください。

□ サブカメラのケーブルは緩んでいませんか。

サブカメラのケーブルを一度外して、差し直してください。

※ このエラーメッセージが出た場合、本機は再起動します。

microSD が一杯です。
設定を変更するか、ファイルを削除してください。

音声案内

メモリーカードを確認してください。

□ SDカードが一杯になっています。

「常時録画上書き」「G センサー上書き」の設定を「ON」にするか、一杯になっているフォルダのファイルを削除してください。必要に応じて録画ファイルをパソコンなどにバックアップしてください。

※ワンタッチ記録は、上書き禁止です。「EVSW」フォルダが一杯の場合は、ファイルを削除してください。

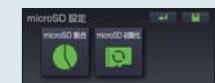
microSD カードエラー
microSD を初期化してもよろしいですか？

音声案内

メモリーカードを認識することができません。

□ SDカードのフォーマットが間違っていますか。

本機でフォーマットをしてください。
「メインメニュー」→「microSD 設定」
→「microSD 初期化」(☞P.25)



□ SDカードが壊れている可能性があります。

別のSDカードで試してみてください。

その他

仕様

電源電圧	本体：DC 5V(DC 12V マイナスアース車専用)
消費電力	5W(オプションサブカメラ増設時：6W)
カメラ素子	メインカメラ：100万画素カラー CMOS オプションサブカメラ：30万画素カラー CMOS
視野角※1	メインカメラ レンズ画角：対角 130° 最大記録画角：対角 130° (110° (水平)、65° (垂直)) オプションサブカメラ レンズ画角：対角 119° 最大記録画角：対角 119° (92° (水平)、67° (垂直))
モニター	3.5 インチ フルカラーTFT液晶
記録解像度	メインカメラ：100 万画素、オプションサブカメラ：30万画素
画像サイズ	メインカメラ：720P (1280 x720) / VGA (640 x480) オプションサブカメラ：VGA (640 x480)
録画ファイル構成	常時録画：1 分単位 イベント記録(G センサー記録、ワンタッチ記録)：30 秒単位
記録媒体	microSDカード(8GB同梱) 8~32GB、Class10以上
記録形式	AVI (H.264)
フレームレート	30コマ/秒、15コマ/秒
動作温度範囲	-10°C ~ +60°C
外形寸法	本体：113(W) × 62(H) × 14(D) mm(突起部除く) メインカメラ / オプションサブカメラ：52(W) × 24(Φ) mm(突起部除く) ※取付ブラケット(テープ貼付)装着時33(H)mm(窓ガラス25° 想定の場合) GPSアンテナ：30(W) × 11(H) × 24(D) mm(突起部除く)
重量	本体：約80g (microSDカード含む) メインカメラ：約21g オプションサブカメラ：約20g GPSアンテナ：約41g (接続コード含む)

※1：解像度により記録される視野角が変化します。
超広角レンズのため、視野角の水平、垂直と対角の比率は異なります。

・この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>

microSD カード対応一覧表

※ 本機と同梱品以外の SD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

記録媒体	SD カード
容量	8 ~ 32GB
SD スピードクラス	Class 10 以上

※ スピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。

1. 録画時間の目安

■ 使用カメラが 1ch. の場合

SD カード容量	720P / 30FPS	720P / 15FPS	VGA / 30FPS	VGA / 15FPS
32GB	約 480 分	約 880 分	約 880 分	約 1,280 分
16GB	約 240 分	約 440 分	約 440 分	約 640 分
8GB(同梱品)	約 120 分	約 220 分	約 220 分	約 320 分

■ 使用カメラが 2ch. の場合

※ メインは、メインカメラ、サブはサブカメラを表します。

SD カード容量	メイン: 720P / 30FPS サブ: VGA / 30FPS	メイン: 720P / 30FPS サブ: VGA / 15FPS	メイン: 720P / 15FPS サブ: VGA / 15FPS
32GB	約 320 分	約 400 分	約 720 分
16GB	約 160 分	約 200 分	約 360 分
8GB(同梱品)	約 80 分	約 100 分	約 180 分

SD カード容量	メイン: VGA / 30FPS サブ: VGA / 30FPS	メイン: VGA / 30FPS サブ: VGA / 15FPS	メイン: VGA / 15FPS サブ: VGA / 15FPS
32GB	約 480 分	約 720 分	約 1,000 分
16GB	約 240 分	約 360 分	約 500 分
8GB(同梱品)	約 120 分	約 180 分	約 250 分

・上記値は目安で、絶対保証値ではありません。

・録画時間は、常時録画とイベント記録 (G センサー記録とワンタッチ記録) の全ての録画時間の合計です。

・お使いの状況、被写体や周囲環境などの要因、解像度 (P.41) により録画可能時間は変化します。

2. イベント記録の最大記録件数

・最大記録件数は、G センサー記録とワンタッチ記録を合わせた件数です。

■ 使用カメラが 1ch. の場合

microSD カード容量	G センサー 記録の割合	720P 30FPS	720P 15FPS	VGA 30FPS	VGA 15FPS
32GB	90%	1,000 件	1,600 件	1,600 件	2,400 件
	50%	600 件	960 件	960 件	1,440 件
	10%	200 件	320 件	320 件	480 件
16GB	90%	500 件	800 件	800 件	1,200 件
	50%	300 件	480 件	480 件	720 件
	10%	100 件	160 件	160 件	240 件
8GB(同梱品)	90%	250 件	400 件	400 件	600 件
	50%	150 件	240 件	240 件	360 件
	10%	50 件	80 件	80 件	120 件

■ 使用カメラが 2ch. の場合

※ メインはメインカメラ、サブはサブカメラを表します。

SD カード 容量	G センサー 記録の割合	メイン : 720P / 30FPS サブ : VGA / 30FPS	メイン : 720P / 30FPS サブ : VGA / 15FPS	メイン : 720P / 15FPS サブ : VGA / 15FPS
32GB	90%	600 件	800 件	1,200 件
	50%	360 件	480 件	720 件
	10%	120 件	160 件	240 件
16GB	90%	300 件	400 件	600 件
	50%	180 件	240 件	360 件
	10%	60 件	80 件	120 件
8GB (同梱品)	90%	150 件	200 件	300 件
	50%	90 件	120 件	180 件
	10%	30 件	40 件	60 件
SD カード 容量	G センサー 記録の割合	メイン : VGA / 30FPS サブ : VGA / 30FPS	メイン : VGA / 30FPS サブ : VGA / 15FPS	メイン : VGA / 15FPS サブ : VGA / 15FPS
32GB	90%	920 件	1,400 件	1,800 件
	50%	552 件	840 件	1,080 件
	10%	184 件	280 件	360 件
16GB	90%	460 件	700 件	900 件
	50%	276 件	420 件	540 件
	10%	92 件	140 件	180 件
8GB (同梱品)	90%	230 件	350 件	450 件
	50%	138 件	210 件	270 件
	10%	46 件	70 件	90 件

アフターサービス

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器

本体(消耗部品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。

保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※ 点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。

※ 修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

●下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。

●電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

●紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター

 0120-998-036